

社保・平和運動ニュース 第44期 No.16

発行：2021年3月2日 全日本民医連 社保運動・政策部/共同運動部

TEL：03-5842-6451 FAX：03-5842-6460 MAIL：min-syaho@min-iren.gr.jp

「75歳以上医療費窓口負担2割化の中止撤回を求める」 記者会見を行いました！

2月22日、Web記者会見を行いました。記者の参加が少ないなど残念な点もありましたが、全国から寄せられた反対の声をアピールする機会になりました。

会見では、立川の患者さんでもある共同組織の方に、ビデオ出演いただき、「これ以上何を切り詰めていいかわからない」と、自身の厳しい現状を訴えました。

さらに、この間「75歳以上医療費窓口負担2割化に関するアンケート」に取り組んだ埼玉民医連と福岡民医連がデータを交えてアンケート結果を報告し、「1割の現在でも受診を我慢した経験」や「医療費の支払いに苦慮している」など実態を告発しました。

さらに、広島民医連からは「アンケートに取り組んだところ、瞬間に短時間で声が寄せられた」と、2割化への強い怒りの声広がっている実態を報告しました。さらに、実際に寄せられた当事者の声を紹介し、「悲鳴ともいえるこの声に、どうか耳を傾けて欲しい」と訴えました。

なお、現在、記者会見の様子を撮影したビデオの編集を行い、学習用動画を作成しています。近日、あらためてご案内いたします。



75歳以上医療費窓口負担2割化に反対する団体署名

厚生労働省に提出しました！

団体署名は、全ての県連で取り組み、最終的に寄せていただいた団体署名は、1,760筆となりました。（個人署名は、1月末現在で175,829筆となっています）

団体署名は、3月2日に厚生労働省に送りました。ご協力いただき、ありがとうございました。

引き続き、2割化阻止に向けて、取り組みを強めましょう。



＜団体署名から寄せられた「ひとこと欄」の一部をご紹介します＞

兵庫(介護施設)

高齢者によっては、家にいるので光熱費も高い。安いスーパーにも買い物にも行けないから何かと高くつく。高齢になると必要経費は上がります。医療を受けるなど言っているように感じます。

北海道(保育園)

ちょっとした病気が命につながる高齢者の医療費負担を上げるなんて絶対許せません。今まで日本を支えてきたお年寄りが幸せに安心して暮らせる社会にしてください。

東京(薬局)

コロナ禍で家族が働けず、同居している高齢者の年金だよりになっているご家庭もあります。生活を脅かす2割化に絶対反対です。